

農地等の利用状況報告書

事業期間 自：令和●年●月●日
至：令和●年●月●日
提出日：令和 年 月 日

平川市農業委員会会長 殿

主たる事業所の所在地	
名称及び代表者の氏名	
(電話番号	- -)

令和●年●月●日付け指令第●号及び令和●年●月●日付け指令第●号で農地法第3条第1項の許可を受けた農地（採草放牧地）について、農地法第6条の2第1項の規定に基づき下記のとおり報告します。

記

1. 農地法第3条第3項の規定の適用を受けて同条第1項の許可を受けた者の氏名等

名称及び代表者の氏名	所 在 地

2. 報告に係る土地の所在等

所在	地目		面積 (㎡)	作物の 種 類	作付 面積 (㎡)	生産数量 (kg)	反収 (kg/10a)	備考
	登記	現況						
合計	筆							

3. 農地法第3条第3項の規定の適用を受けて同条第1項の許可を受けた農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響

特に影響なし

4. 地域の農業における他の農業者との役割分担の状況

集落における農業関連の話し合いへの参加、農道・水路に係る取決めの遵守

5. 業務執行役員等の農業従事状況

氏 名	農業常時従事者の役職名	耕作又は養畜の事業の年間従事日数

6. その他参考となるべき事項

特になし

(記載要領)

1. 不要の文字は抹消してください。
2. 報告書を提出する者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款又は寄付行為の写しを添付してください。
3. 記の2の「報告に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
4. 記の3の「農地法第3条第3項の規定の適用を受けて同条第1項の許可を受けた農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響」には、例えば、病虫害の温床となっている雑草の刈取りをせず、周辺の作物に著しい被害を与えていないか等を記載してください。
5. 記の4の「地域の農業における他の農業者との役割分担の状況」には、例えば、農業の維持発展に関する話し合い活動への参加、道路、水路、ため池等の共同利用施の取り決めの遵守、獣害被害対策への協力等の取り組み状況（今後取り組む場合はその見込み）について記載してください。
6. 記の5の「業務執行役員等の農業従事状況」については、報告書を提出者が個人である場合は記載不要です。「耕作又は養畜の事業の年間従事日数」欄には、当該事業年度において法人の行う耕作又は養畜の事業に常時従事した業務執行役員（耕作又は養畜の事業に常時従事した業務執行役員がいない場合には、重要な使用人）の耕作又は養畜の事業への年間従事日数を記載してください。なお、「重要な使用人」とは、その法人の使用人であって、当該法人の行う耕作又は養畜の事業に関する権限及び責任を有する者をいいます。

※ 尚、上記報告内容を確認できる書類として下記書類を添付してください。

報告書添付書類	
チェック欄	名 称
	① 定款の写し（提出済のものから変更がなければ、再提出は不要。）
	② その他参考となるべき書類（当該年度の決算報告書等）

（添付した書類の『チェック欄』に○・×を記入してください。）